

庄原市監査委員告示第4号

平成30年3月30日付け庄原市監査委員告示第2号で公表した財政援助団体等監査の結果について、地方自治法(昭和22年法律第67号)第199条第12項の規定により、庄原市長から措置を講じた旨の通知があったので、別紙のとおり公表する。

平成30年6月18日

庄原市監査委員 高野美則  
同 横路政之

平成29年度監査結果報告（財政援助団体等監査）の指摘及び検討事項に対する取組方針等について

社会福祉課

項目	指摘及び検討事項	取組方針等	根拠規定等
権利擁護サポート事業補助金交付事務	補助金交付団体 〔社会福祉法人庄原市社会福祉協議会〕 ・「権利擁護サポート事業補助金」について、事業の増加等により補助事業に要する経費を変更する場合は、事業年度中に社会福祉課と協議されたい。	庄原市社会福祉協議会へ、事業の増加等により補助事業に要する経費を変更する場合は、事業年度中に社会福祉課と協議するよう指導した。	

平成29年度監査結果報告（財政援助団体等監査）の指摘及び検討事項に対する取組方針等について

児童福祉課

項目	指摘及び検討事項	取組方針等	根拠規定等
〔公の施設の管理団体：株式会社敷信村農吉 施設名：庄原市立敷信みのり保育所〕			
経理規程について（団体に対するもの）	今後も不正防止や会計上の誤りを防止するため、会計責任者や小口現金の管理方法等を定めた経理規程の整備を検討されたい。	経理規程の整備を検討されており、経理規程の整備に向けた指導・助言を行う。	庄原市公の施設における指定管理者の指定手続き等に関する条例
物品の購入について（団体に対するもの）	市内業者から購入が困難な物品以外は、市内業者からの購入を検討されたい。	庄原市契約規則に準じ、地域経済への配慮を踏まえながら、競争性・透明性・公平性の確保に努めるよう指導した。	
現金管理について（団体に対するもの）	現金管理においては、盗難防止対策を検討されたい。	現金管理は必要最小限として、鍵付の保管庫に保管するとともに、管理者が毎日確認を行うなど、盗難防止対策の徹底を指導した。	

平成 29 年度監査結果報告（財政援助団体等監査）の指摘及び検討事項に対する取組方針等について

口和支所地域振興室

項 目	指摘及び検討事項	取組方針等	根拠規定等
[株式会社高瀬の湯] (ア) 基本協定等の変更について(所管部署に対するもの)	指定管理施設の根拠条例が変更されているので、基本協定及び業務仕様書の内容を変更されたい。	根拠とする条例の名称の変更による基本協定に記載する条例の名称の変更については、関係部署と協議の上適切に対処する。	庄原市観光宿泊施設設置及び管理条例
(イ) 利用料金について(所管部署及び団体に対するもの)	利用料金の金額の決定については、基本協定に基づき市長の承認を受けられたい。	地方自治法及び基本協定に基づき、利用料金の額の決定にあたっては、事前に市の承認を受けることを市と指定管理者で確認した。	地方自治法 庄原市観光宿泊施設設置及び管理条例
(ウ) 休館日について(所管部署及び団体に対するもの)	業務仕様書には、毎週火曜日を休館日と定めているが、第2火曜日を休館日として運営がなされているので、市長の承認を受けて運営されたい。	地方自治法及び基本協定に基づき、休館日の決定にあたっては、事前に市の承認を受けることを市と指定管理者で確認した。	地方自治法 庄原市観光宿泊施設設置及び管理条例

<p>(エ) 決算について (団体に対するもの)</p>	<p>指定管理料や修繕料の精算分についても、発生主義に基づき決算されたい。</p>	<p>基本協定に基づき、1件5万円以上の修繕及び修繕費の累積額が1事業年度における定められた額を超える場合は、事前に書面による協議を行うよう指定管理者を指導した。</p>	
<p>(オ) 経理について (団体に対するもの)</p>	<p>業務仕様書に基づき指定管理業務とその他業務に係る経理を区分されるとともに、指定管理業務に関する収入及び経費は専用口座で管理されたい。</p>	<p>指定管理業務及び指定管理業務以外の業務を明確に管理するよう指定管理者を指導した。また、仕様書に基づき、指定管理業務専用の口座を設けるよう指定管理者を指導した。</p>	<p>庄原市公の施設における指定管理者の指定手続等に関する条例</p>
<p>(カ) 現金管理について (団体に対するもの)</p>	<p>現金管理においては、盗難防止対策を検討されたい。</p>	<p>現金管理にあたっては、金庫の鍵を適切に管理保管するよう指定管理者を指導した。</p>	